



もっと

つながれ!笑顔

令和7年10月6日(月)

発行責任者

校長 浦元 奈美

【予定児童数】

男子69名 女子57名

計 126名

地域のお年寄りとのふれあいを・・・

今年も4年生は総合的な学習の時間のテーマを「高齢者福祉」とし、様々な取組を行っています。まず、セラピューティックケア協会の方から、セラピューティックケアの効果や施術の方法について学びました。「セラピューティックケア」とは、オイルなどの薬剤や道具を使用せず、着衣の上から両手のぬくもりだけで行える心身のケア法です。その後、学んだことを活かして9月10日(水)の授業参観の時に家族に向けて施術をおこないました。この時は、お互いに施術をし合い、親子のコミュニケーションにもなりました。さらに12日(金)には、公民館で行われている「100歳体操」のサークルに参加し、高齢者の方々に、練習してきたセラピューティックケアを施しました。敬老の日の直前であったこともあり、その日に向けて準備してきた様々なプレゼント(飾り花、メッセージカード、花束、PCで作ったぬりえ)なども渡しました。子供たちと、おじいちゃんおばあちゃんとのふれあいの時間は、優しい笑顔いっぱい、とてもゆったりとした雰囲気で進みました。「気持ちよかった」「また、お願いしたい」と目に涙をためてお話しくださる方もいらしたほどです。

4年生はさらに高齢者を理解するために、高齢者の方の聞こえ方の疑似体験や高齢者に起こり得る症状について理解を深め、自分たちができていることを考えているところです。



おだやかな BGM の流れる中、お年寄りの肩や腕、背中をそっとやさしくケアしています。



「ありがとう」と握手をしたり、笑顔でお話をしたり、プレゼントを送ったりしながら交流を深めました。

お掃除、がんばっています

湊小の児童が「あいさつ」とともに頑張っているのが「掃除」です。掃除の時間に、見つけた掃除名人の写真の一部です。隅々まで丁寧に掃除をすることができる子が多いです。手洗い場の流しの中も、玄関の溝も、黒板もピカピカです。雑巾をする子は、雑巾を二つに折って、右へ左へと丁寧に拭き上げます。真っ黒になった雑巾を見せてくれる顔は、がんばった充実感に満ちています。昼休みにたくさん遊んだ後でも、みんなで使う場所をしっかりと掃除ができる子供たちです。お掃除名人、お掃除達人もお昼のハッピータイムで紹介します。



ミュージカル「星の王子さま」ワークショップ!

1月27日(火)、劇団「風」の方々と学校のみんで『星の王子さま』のミュージカルを行います。これは、舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)です。劇の大半は、劇団の方が演技をされますが、一部、小学校の職員が役割を演じたり、クライマックス場面で全校の児童が劇に参加したり、6年生が歌ったり・・・参加型のミュージカルとなっています。この本番に向けて、9月22日(月)、劇団「風」の方が来られて、ワークショップを行いました。児童が参加する場面を確認したり、セリフや動きの練習をしたりしました。当日は、保護者の方や地域の方にもお声掛けする予定です。



演出家の浅野さんの説明を聞きます。



クライマックスのシーン



児童が空を見上げるシーンを練習

もうすぐ前期のあゆみを配付します

令和7年度も折り返し地点になりました。この半年の子どもたちの頑張りはどうでしたか?前半の子供たちの学習や生活の様子を「あゆみ」でお知らせします。配付は10月17日(金)です。学習や生活のねらいをご確認の上、子供たちの今後のモチベーションアップにつながるような励ましをお願いします。